

山口県の中小企業

2012 Apr
Vol.648 **4**

組合活性化情報 毎月1日発行 平成24年3月25日

中村文昭講演会風景



(東日本大震災被災地支援のための商品販売コーナー)

特集

組合決算期の事務手続きについて

◆—いま、これを伝えたい!—

山口県美容業生活衛生同業組合

◆県内の元気のある中小企業紹介①

株式会社はつもみぢ

◆協議会等紹介コーナー

山口県中央会流通関係組合連絡協議会

◆組合等ニュース

◆耕セニッポン! 山口から元気を届けよう!

中村文昭講演会を開催

◆景況動向

◆第2回若旦那車座会議を開催

◆決算・税務講習会で、税務申告書作成の演習を実施

◆中小企業等協同組合決算関係書類様式集(平成24年版)を提供します!

◆技能検定試験 技能五輪山口県予選大会 受験申込受付

◆第57回 通常総会(6月15日(金)山口市湯田温泉)のご案内

◆人事異動

◆平成23年度中小企業組合士検定試験合格者の発表!

◆退職金づくりは中央会の「特定退職金共済」で

—いま、これを伝えたい!—

「きれい」と「感動」を!



【設立の背景】

昭和32年11月、当組合は、「生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律」に基づき、県知事の認可を得て設立された美容師の組合です。47都道府県美容業生活衛生同業組合（傘下組合員約7万軒）を会員とする全日本美容業生活衛生同業組合連合会（以下、「全美連」）の指導の下、美容院の衛生水準を向上させ、業界の振興と発展を図るため、共同購買事業、教育情報提供事業、



山口県美容技術コンクール

共済事業、広報事業等の活動を積極的に行っており、今年創立55周年を迎える歴史ある組合です。

【多種多様な事業の取り組み】

当組合では、1,000名を超える組合員に対して、以下の様々な共同事業を行っています。

①**総務部関係事業**（組合員以外の加入促進の対策と組織強化のための諸施策の推進、経営管理についての情報の収集と提供、美容所実態調査及び調査結果の分析、功労者表彰式典への参加、各種表彰等への功労者の推薦、組合功労者及び優良従業員の表彰）、②**厚生部関係事業**（賠償責任補償制度への全員加入と事故防止の指導、休業・障害補償制度への加入促進、レクリエーションの実施）、③**文化部関係事業**（組合機関紙「美容やまぐち」の発刊、利用者・消費者へのPR活動（テレビ放映、新聞広告、チラシ等）の取り組み、組合史編纂資料の収集整理）、④**教育部関係事業**（美容技術講習会、基礎技

術講習会、技能・経営・特別講習会の開催、県美容技術コンクールの開催、全日本美容技術選手権大会への選手の派遣、美容講師会への加入促進と活動の推進、経営・労務管理・経営相談員講習会及び租税に関する教室等の開催、着付師社内検定受験の促進）、⑤**事業部関係事業**（全美連事業（共済加入、発行図書購入等）への協力、関連用品、店販商品の共同購入・斡旋、関連商品の推薦・推奨等の実施）、⑥**訪問美容サービス事業**（住宅高齢者等に対する訪問美容サービスの提供）等々枚挙にいとまがありません。特に、美容師の技術向上には力を注いでいます。

【美への追究による業界の発展】

美容業界が今後発展を続けていくためには、消費者の多種・多様な「美への追究」ニーズに対応できる質の高いサービスを提供しなければなりません。また、格安の美容店の出現による価格競争の激化にも対応しなければなりません。

このためにも、いまこそ、組織の団結力により、組合員の美容院の経営課題等をそれぞれ個々で考えるのではなく、組合全体で、美容業における衛生水準の維持向上を図り、消費者一人一人の要求に応えることが重要となつてきます。また、全美連



着付講習

と連携して、組合員の組織での自主的活動を促進するとともに、組合員の経営の安定のための措置を講じ、美容技術の向上、増進と消費者へ「きれい」と「感動」を提供することが大切になつてくるものと思われま

山口県美容業生活衛生同業組合

【組合概要】

- 理事長：吉田 笑子
- 所在地：山口市小郡下郷2314の1
- ☎ 083-973-0816 FAX 083-973-8270

【主な組合の活動】

共同購買事業、教育情報提供事業、共済事業、共同宣伝事業

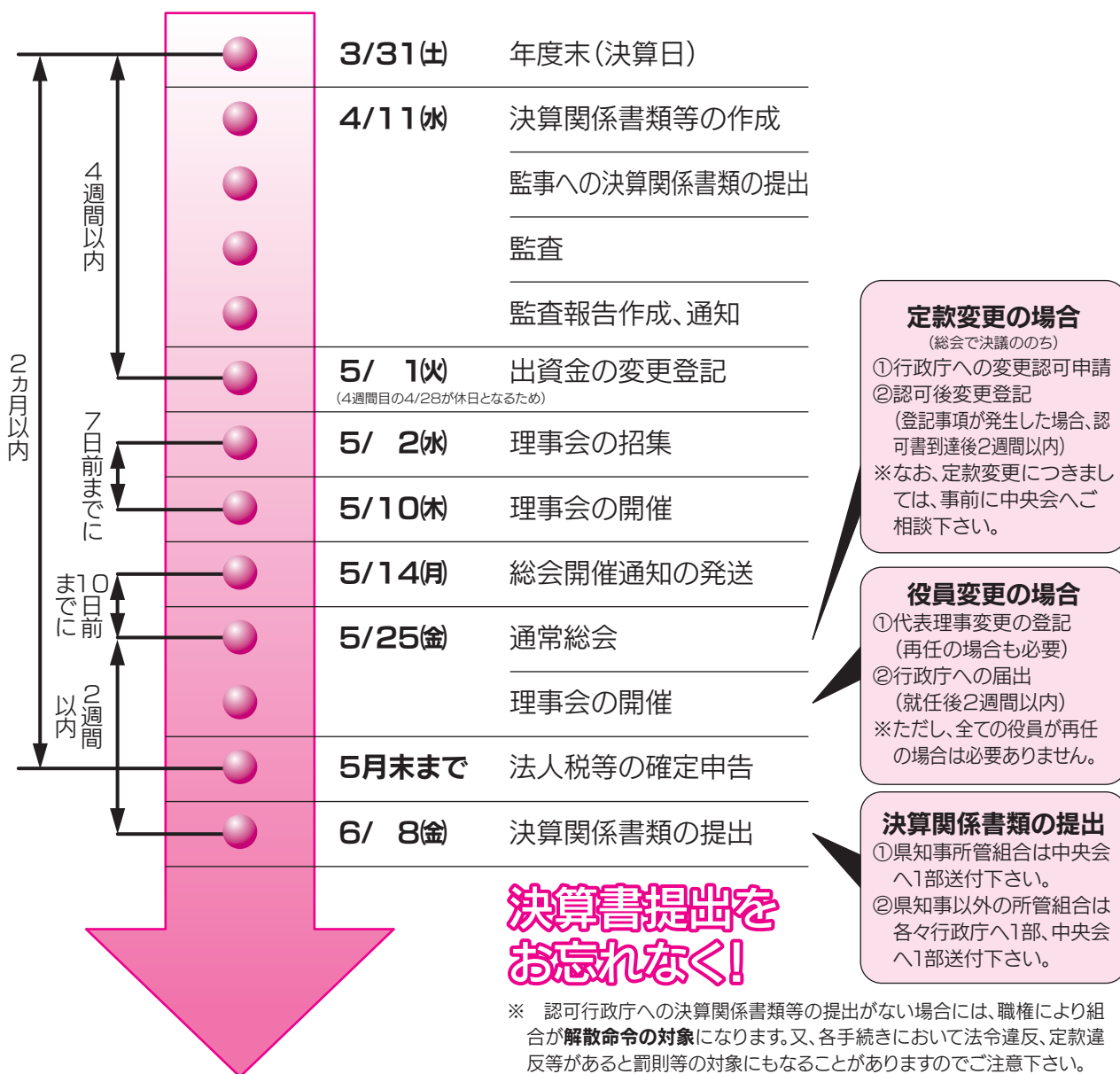
組合決算期の事務手続きについて

年度末を迎え、組合事務局では帳簿の締切りや決算諸表の作成準備及び年度更新事務スケジュールが集中する時期がやってきました。

3月を年度末とする事業協同組合を例として、組合決算期の事務手続きの流れをお示しました。手順をご確認下さい。

組合決算期の事務手続きの流れ

決算日を3/31、理事会を5/10、通常総会を5/25と**仮定**した場合



決算書提出をお忘れなく!

※ 認可行政庁への決算関係書類等の提出がない場合には、職権により組合が**解散命令の対象**になります。又、各手続きにおいて法令違反、定款違反等があると罰則等の対象にもなることがありますのでご注意下さい。
不明な点があれば中央会へご相談ください。

農商工連携で商品化に成功！

株式会社はつもみぢ

今回は、農商工連携により、周南ブランドのオリジナル純米酒「泣かす酒」を完成させた山口県酒造協同組合の組合員の老舗酒蔵の株式会社はつもみぢを紹介します。

同社は、文政2年（1819年）に開業し、創業190年の歴史を誇り、周南市において「はつもみぢ」を屋号として、山口県の地酒のPRの牽引力として頑張っている、リーダー的存在の元気な企業です。

今回は、今、話題の「農商工連携」により、周南ブランドのオリジナル酒を完成されました。周南市にある「財団法人周南地域地場産業振興センター」の助成を活用して開発されました。

開発された日本酒は、純米酒「泣かす酒」。周南市中須産の幻のブランド米「コシヒカリ」を使用した700本限定の新酒です。使用米は、有機ブランド米「泣かす米」。今や、収穫と同時に売り切れる人気の米。

昨年秋に収穫された新米を使い、

10月より醸造し完成させました。周南ブランドとして誕生した「地産地消」として注目されています。

今回の取り組みに、山口県酒造組合の「山口県青年醸友会」のメンバーでもある原田康宏社長は「商品化できて嬉しい。ブランド米の旨みを存分に引き出せ大変満足」と話されています。

「地産・地消」と「農商工連携」というキーワードを持つ今回の日本酒のヒットが大いに期待されます。



お問い合わせ先
株式会社はつもみぢ

〒745-0014

周南市飯島町1-40

☎0834-21-0075

℡0834-21-4075

URL <http://www.hatsumomiji.co.jp/>

co.jp/

協議会等紹介コーナー

協議会等 紹介コーナー

流通・物流の

発展・活性化のために

山口県中央会流通関係組合連絡協議会

Q. 山口県中央会流通関係組合連絡協議会について教えてください。

平成6年7月に、山口県中小企業団体中央会会員の卸団地組合が参加し、卸売業者の団地の活性化等山口県の流通機能の強化に関する協議研究や相互間の緊密な連携と情報交換を行うことにより、経営の安定化を図ることを目的として設置された組織です。現在、6組合（卸団地）の会員で活動しています。

Q. 事業の内容や成果などを教えてください。

主な活動としては、流通に関する調査及び研究を行うための研修会の開催、国、県の施策及び業界の情報等の提供に積極的に取り組んでいます。

これまでも、セミナーの開催や労働関係の知識の習得等により、会員組合傘下の中小企業の育成を支援しています。

Q. 協議会のPRなどをお願いします。

『流通・物流』の簡素化により、卸売業界は非常に厳しい経済情

勢にありますが、今後は、卸売業者の生き残りをかけ、取引先に対して経営的な支援活動を行い、小売店の業績を向上させることで、結果として自社の業績向上につなげようとする、いわゆる「リテールサポート」機能の強化を図っていきます。支援活動の内容は、新製品、売れ筋、競合情報などの提供、従業員教育や店員の派遣、店舗の内装、売り場づくり、販促活動等の経営的なアドバイス等々となっています。そして、企業に求められる地域貢献への取り組みや従業員への福利厚生の実施等の研修を行うなど、より一層、会員組合並びに傘下の各企業の発展を支援していきます。

事務局所在地

山口市中央4丁目5-16

☎083-922-2606

会長 山野 信 夫

（防府卸団地協同組合 理事長）

活動内容

研修会の開催、情報提供事業等

「就活へア」セミナー開催

山口県理容生活衛生同業組合

就職活動中の学生を応援する「就活へア」の普及・啓発・促進を図るセミナーを、山口県理容生活衛生同業組合（角野悦雄理事長）が、1月23日（月）山口市、2月13日（月）下松市、2月27日（月）山陽小野田市の3会場で開催しました。この取り組みは、就職氷河期といわれる厳しい状況下で、就活を行う学生に対し、社会人として相応しいヘアスタイルをはじめとする身だしなみなど、第一印象を向上させる技術を各理容店が習得し、学生を支援することを目的に開催されました。



芋焼酎「長州侍」の新酒完成記念発表会を開催！

企業組合長州侍



企業組合長州侍（木村一清理事長）は、芋焼酎「長州侍（ちようしゅうざむらい）」の新酒完成記念発表会を、3月12日（月）に宇部市相生町の「ANAクラウンプラザホテル宇部」で開催しました。

支援者やボランティアなど約350人が、ハワイアン・ミュージック、ダンス、入山アキ子歌謡ショーが催されるなか、昨年10月に宇部市内の畑で収穫したサツマイモを原料として醸造された「長州侍」の新酒を楽しみました。

発表会の最後には大抽選会が行われ、当選者に「長州侍」が手渡されました。

がんばろう東北！震災復興支援イベント

山口道場門前商店街振興組合

山口道場門前商店街振興組合（吉松昭夫理事長）では、東日本大震災の被災地を支援しようと、3月17日（土）から25日（日）まで、1週間余にわたって「東日本大震災復興イベント」を同商店街で開催しました。

期間中は、岩手県名物のわんこそば早食い大会、被災写真展や津軽三味線独奏会の開催、気仙沼産サンマ2,000匹、牡鹿半島産カキ500個、鮭の切り身400個などが振る舞われ、アーケードに長い行列ができました。

吉松理事長は、「多くの来場者が東北の味を堪能し、少しでも復興の手助けができれば」と話されました。



新しい在留管理制度がスタート！

山口県外国人技能実習生受入組合協議会



山口県外国人技能実習生受入組合協議会（八塚和弘会長）は3月8日（木）、山口市小郡で研修会を開き、会員組合等から37名が出席しました。

研修会では、（財）国際研修協力機構の万城目上席調査役より、平成24年7月9日からスタートする新しい在留管理制度の概要、また山口労働局の神徳需給調整指導官より職業紹介事業の進め方、橋本地方労働基準監察監督官より労働関係法令の遵守について説明が行われました。

たがや 耕せニッポン! 山口から元気を届けよう!

中村文昭講演会を開催

本会と中央会青年部（部長 白木浩一郎）では3月17日に長門市中央公民館にて「中村文昭講演会」を開催しました。

当日は、400名を超える来場者があり、「耕せニッポン！山口から元気を届けよう！」のテーマにふさわしい熱気溢れる講演会となりました。

講師の㈲クロフネカンパニー 代表取締役 中村文昭氏より「出会いこそ宝！お金でなく人のご縁ででっかく生きろ！」と題して自身の経験に基づくご縁の大切さについて笑いと涙あふれる講話をいただきました。



会場前のロビーでは、「3.11あの日を忘れない」と題し、被災地支援の一環として、岩手、宮城、福島の青年中央会のメンバーが取り扱う商品の販売を行いました。



笹かまぼこ、お菓子、ほおずきのジャム、喜多方ラーメン、味噌など個性あふれる商品が勢ぞろいし、出席者の被災地支援の熱意と青年部役員の元気な呼び込みもあり終了前に完売しました。

商品の紹介ならびにメッセージをいただきました、岩手県中小企業青年中央会、宮城県中小企業団体青年部連絡協議会、福島県中小企業青年中央会の皆様に誌面をお借りして厚くお礼申し上げます。

◇中村文昭さんが師匠から学んだ4つの鉄板ルール◇

【返事は0.2秒】

人は仕事などを頼まれるとき、自分の頭の中で必ず損得を考える。そうすると頼んだ相手には、「こいつは損得勘定で動く人間だな」という印象を与えてしまう。だから「この人の言うことは絶対にやる！という覚悟」があれば、自然と返事は0.2秒になる。

【頼まれことは試されごと】

あなたに出来ないことを、人は頼まない。頼まれるということは、あなたに出来ると思って頼んでいる。頼まれたからには、「あなた、わたしの事を試してますね？」という気持ちで引き受けて頼んだ人をびっくりさせるような、量や速さでやってみる。すると、そのうち「あなたにしか頼みたくない」と言われるようになって、あなたに役割が与えられる。

【できない理由を言わない】

できない理由を言ったところで、なにも始まらない。できない理由を10個言う暇があったら、できる理由を1つ見つけるために時間を使ったほうがいい。

【そのうちと言わず今できることをやる！】

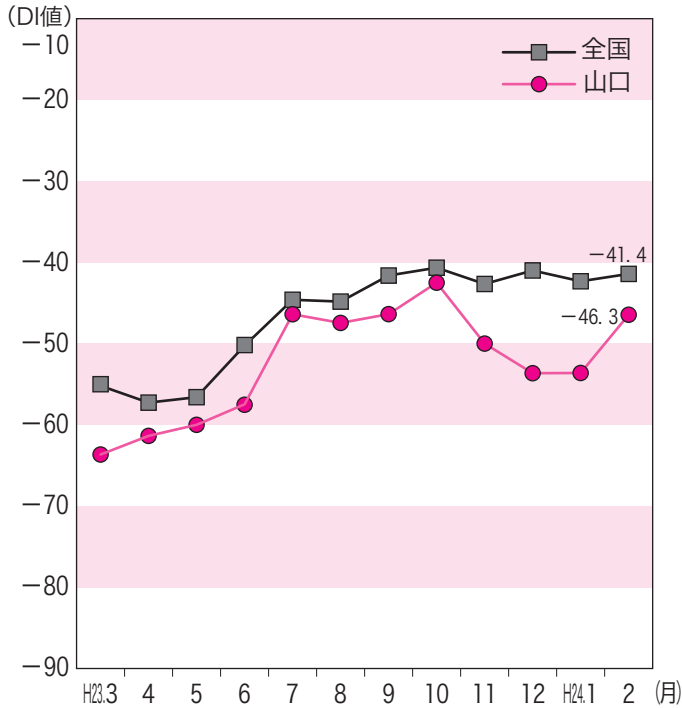
まずは動いてみる。動きながら考える。常に今できることを探して動く、未来がどんどん開けていく。

月次景況調査結果

平成24年2月期

※DI値(前年同月比)＝増加・好転組合割合－減少・悪化組合割合
(表、グラフについては、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

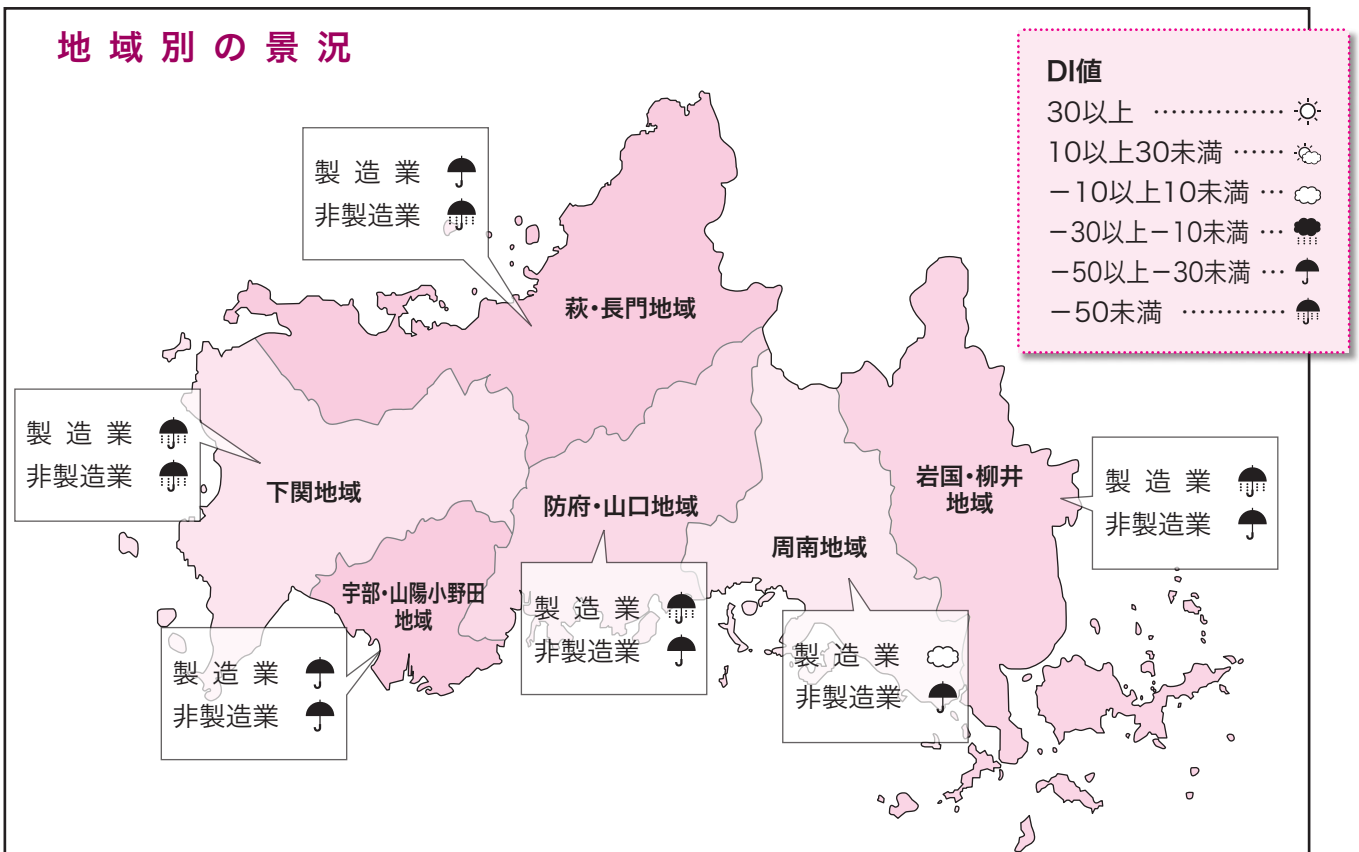
業界の景況の推移ー全国平均との比較ー



業種別の景況

	業 種	2月期	対前月比
製 造 業	食 料 品	☂	↗
	織 維 工 業	☂	→
	木 材 ・ 木 製 品	☂	→
	印 刷	☂	→
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☂	→
	一 般 機 器	☁	↗
	輸 送 機 器	☂	↗
非 製 造 業	卸 売 業	☂	↘
	小 売 業	☂	→
	商 店 街	☂	→
	サ ー ビ ス 業	☂	↗
	建 設 業	☁	→
	運 輸 業	☂	↗

地域別の景況



情報連絡員報告

平成24年2月期

地区・業種を代表とする県内組合の役職員60名の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ（<http://www.axis.or.jp/>）の「月次景況調査」に掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食 料 品	☔	○ バレンタインは家庭での手作りが増え、売上は減少した。チョコレートに付加価値を持たせられる組合員の売上は上がっている。（パン・菓子製造業） ○ 2月は28日時点で昨年同時期比▲10%程度の推移。降雪日・低温日が多く、山陽方面からの客足が鈍った。（水産食料品製業）
	織 維 工 業	☔	○ 2月までは、まずまずの状況。市況が悪いために、3月に生産調整の要請があり、3月は見込生産をするため在庫増になる見通し。（下着類製造業） ○ 加工賃は厳しいが、仕事が増え忙しい。（外衣・シャツ製造業）
	木 材 ・ 木 製 品	☔	○ 下関地区では住宅着工戸数が若干増加。長門地区は依然として厳しい。 ○ 官公需も多少増加しており、震災復興の木材が動き始めている。（製材業・木製品製造業）
	印 刷	☔	○ 概ね組合員の利益は減少している。他社と差別化が出来る特徴ある企業は、利益が好転しているところもある。（印刷）
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☔	○ 当初見込みは上回りつつ推移するものの前年同月比89パーセント。地区ごとの出荷状況は一地域のみが前年を上回った。（コンクリート製品製造業） ○ 出荷量は、対前年比で骨材：86% 路盤材：73% 再生材：86%。全体では、対前年同月比：82%。（碎石製造業）
	一 般 機 器	☔	○ 若干の円安による景況改善の期待感はあるものの、厳しい状況は依然継続している。（一般機械器具製造業） ○ 精密製品以外は中国、韓国、東南アジアの現地調達が主流になっている。受注量は低迷しているが、一月度よりは設備稼働率が少し上がってきている。東日本大震災の影響による受注増加に対応する為に、休日返上で稼働している漁業関連の組合員もある。（特殊産業用機械製造業）
	輸 送 機 器	☔	○ 車両輸送機部門は新規案件がない。精密加工部門でもキャンセルが相次ぎ、大幅な作業量不足が見込まれる経営状況。（鉄道車両・同部品製造業）
非 製 造 業	卸 売 業	☔	○ 各業種とも経営状況は非常に厳しい。イラン情勢、増税問題等による不透明感が増している。（山口市）
	小 売 業	☔	○ 業界の経営者の高齢化や後継者不足で店舗数が減少している。組合員の店も会員の減少や高齢化が大問題となっている。（化粧品小売業） ○ 積雪が3日間あり、売上・客数ともに前年を下回った。（各種商品小売業）
	商 店 街	☔	○ 大型店オープン以来、商店街の生鮮品等のスーパー、地産販売所とも打撃が大きく売上の減少が続き、組合員の賦課金負担も苦言が出つつある。（萩市）
	サービ業	☔	○ システム開発案件が非常に少ない状況で、だんだん深刻化している。年度末に向けて案件は若干増えているが先行は不透明。（情報サービス業）
	建 設 業	☔	○ 中電関連の電気工事、太陽光発電・LED街路灯等工事の受注状況は順調だが、天気が少し悪く工事が遅れ気味となっている。（電気工事業） ○ 公共工事は相変わらず減少しており、低入札の状況が続いている。全体量が減少し、この状況が続けば、廃業、倒産等が出てくる。（土木工事業）
	運 輸 業	☔	○ 大手企業の事業廃止・撤退、爆発事故など、明るい要素がない状況。2月分の燃料単価は前年同月比では僅かにマイナスだが、3月以降の値上がりは必至。現在の景気状況での増税は、転嫁ができない企業を生み、ますます国内景気が悪化すると懸念する。（一般旅客自動車運送業）

第2回若旦那車座会議を開催

山口県商店街振興組合連合会

山口県商店街振興組合連合会（大田明理事長）は2月27日（月）、山口市小郡で、『第2回若旦那車座会議～ヤスベと話そう！地域情報誌女性記者と一緒に～』を開き、若手商業者等37名が出席しました。

意見交換会では、地域情報誌記者から「外観がおしゃれなお店は気になる。今までなかった所に新しいお店ができると行ってみたいくなる」、「商店街を活性化するためには、イベントと先頭に立つリーダーや仕掛け人、元気な人が必要」、「商店街の人の思い、盛り上げたいという気持ちが大切」、「イベントなどの新鮮さ、行くと何かしている、ワクワク感があるといい」などの意見が出ました。

商店街関係者等から「まず知ってもらふことの大切さを強烈に認識しました」、「情報誌への情報提供が足りず、商店街の発信不足を感じました」、「店内だけを気にしていましたが、入りやすい外観にすることも重要だと感じました」など活発な意見が出ました。

意見交換会終了後には、懇親交流会を開き、和やかな雰囲気の中、座談会出席者や商店街関係者等同士の交流及び情報交換を行い、有意義なひとときを過ごしました。



<地域情報誌記者>



エルフ 塩見さん



サンデー山口 高畠さん



とらいあんぐる 田村さん



くるとん 藤本さん



本会「BCP」ホームページの活用を！

山口県では、大手企業を中心に国内でも普及が進んできたBCP（Business Continuity Plan：事業継続計画）に着目し、県内の中小企業への普及、啓発を進めるとともに、企業個々の事業継続への活動支援に取り組んでいます。

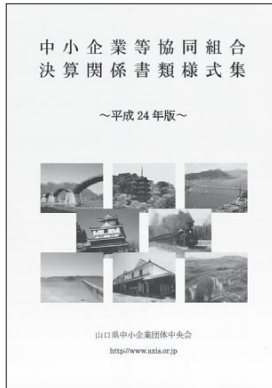
本会では、「BCP」策定の参考としていただくため「中小企業のためのBusiness Continuity Plan」サイトを立ち上げています。

本会会員の方は、このサイトを活用し、BCPの策定に取り組んで下さい。策定された企業は、本誌にてご紹介することとしております。

URL：http://www.axis.or.jp/bcp/index.html

「BCP」策定については、本会にお気軽にご相談ください。

中小企業等協同組合決算関係書類 様式集(平成24年版)を提供します!



中小企業等協同組合法第105条の2第1項等の規定により、通常総会の終了の日から2週間以内に、事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金の処分又は損失の処理の方法を記載した書面を行政庁に提出することとなっています。

このための決算関係書類作成の参考としていただける様式集を本会で作成しました。会員の方へは、無料で提供いたしますので、ご希望の組合はご連絡下さい。

お問い合わせ先

総務班：花田 ☎ 083-922-2606

決算・税務講習会で、 税務申告書作成の演習を実施

2月24日(金)、山口市ふれあいセンターで、「決算手続、23・24年度組合関係税制、税務申告書作成」の講習会を開催し、約60名が参加しました。講師の富田哲也税理士により、賦課金の仮受金経理や、平成24年4月1日より開始の事業年度の税率(15%(800万円以下の所得について)等の説明を受講するとともに、税務申告の例題に基づき、電卓を手に、実際に申告額の計算を行い、税務申告書作成の演習を行いました。



お知らせ 国家試験 平成24年度(前期)

技能検定試験 技能五輪山口県予選大会

働く人々の技能を証明する国家検定試験です。高度な技能を国や県が公に認めたことが証明されます。

- 受検申込期間 4月9日(月)～4月18日(水)まで
- 受検案内(受検申請書)は当協会、市町役場労働担当課、職業安定所等に用意しています。
- 実施職種

◎印は技能五輪山口県予選大会職種(昭和64年1月1日以降に生まれた者が予選大会に出場できます。)

・園芸装飾・造園 ◎機械加工 ◎鉄工・建築板金 ◎工場板金 ◎仕上げ

・ダイカスト ◎電気機器組立て ◎電子機器組立て・建設機械整備

◎婦人子供服製造 ◎家具製作 ◎建具製作・印刷・石材施工 ◎とび

◎左官◎タイル張り・畳製作・防水施工・内装仕上げ施工・熱絶縁施工

・サッシ施工・表装・塗装 ◎フラワー装飾・路面標示施工・産業洗浄等 39種69作業です。

お問い合わせ先

山口県職業能力開発協会

山口市中央四丁目3-6 ☎ 083-922-8646

■ホームページでも技能検定のご案内をしています。

URL <http://www2.ocn.ne.jp/~syokunou/>

山口県中小企業団体中央会 第57回 通常総会のご案内

日 時 平成24年 6 月 15 日(金) 13:30~

場 所 ホテル松政 (山口市湯田温泉 3-5-8)

U R L : <http://www.matsumasa.jp/>



昨年の通常総会風景

会員の皆様の多数のご出席をお願いいたします。

■お問い合わせ

総務班 ☎ 083-922-2606

退職金づくりは中央会の 特定退職金共済で

法律で定められた退職金支払いのための保全措置が講じられます。

- 掛 金**
- ・掛金月額は従業員 1 人につき 1 口 1,000 円として 30 口までです。
 - ・掛金は全額事業主負担です。
 - ・掛金は全額損金又は必要経費となります。

- 給付金**
- ・給付金は直接従業員へ支払われます。
 - ・給付金は「退職年金」と「退職一時金」のどちらかを選べます。

お問い合わせ先

山口県中央会 総務班 ☎ 083-922-2606
(委託機関) 三井生命保険株式会社山口支社
☎ 083-234-0721

人事異動

平成24年 3 月 31 日付け 退職

下関支所 参与 森 田 博 明
長い間、たいへんお世話になりました。

平成23年度中小企業組合士 検定試験合格者の発表!

昨年12月4日(日)に、山口市小郡にて、平成23年度中小企業組合士検定試験(会計、制度、運営の3科目)が行われ、3月1日(木)に合格者の発表がありました。

合格された皆様おめでとうございます。
早目に登録手続きをお願いいたします。

今月の

さわやかレター

2012
Apr



防府鉄工業協同組合

岡野 佳子さん、富永 絵美さん、池田 直子さん（写真左から）

平成19年7月1日から組合の事務全般を担当されている岡野さん、富永さん、池田さん。

趣味を伺ったところ、富永さんと池田さんは、「韓国ドラマを見たり、韓国語を勉強すること」を挙げられました。

好きな言葉は、岡野さんから「あきらめないこと」。絶対あきらめない意思の強さを感じました。

事務局では、笑顔と正確な事務処理を心がけているとのこと。

組合では、円滑なコミュニケーションを図ることと会員の増加に力をいれています。

組合のPRをお願いしたところ、「鉄のような固い絆と柔らかい人間関係の素敵な組合です」と笑顔で応えていただきました。

中村文昭講演会風景

編集・発行



山口県中小企業団体中央会

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

<http://www.axis.or.jp/>



中小企業の情報発信 連携支援サイト <http://son19.com>

商稼村塾やまぐち連携交流プラザ



印刷製本 株式会社 桜プリント社